

平成 2 9 年 7 月 5 日

ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～KAKENHI 開催

福島大学では（独）日本学術振興会との共催で「ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～KAKENHI」を開催いたします。

この活動は、研究機関で行っている科研費による最先端の研究成果を、生徒たちが「見て、聞いて、触れて」、科学の面白さを感じてもらうイベントで、今年は2つのプログラムを実施します。

については、事業開催の広報と当日の取材方よろしく願いいたします。

1. プログラムの紹介（詳細は別紙の通り）

1) 『「雨はなぜ降るか？」ー水の科学：水にぬれるプラスチックが自動車・飛行機の軽量化へ！』

日時：平成 29 年 7 月 30 日（日）（9:30 受付開始）10:00～16:30

場所：福島大学 共生システム理工学類 研究実験棟 4 階 化学実験室

対象：小学 5・6 年生、中学生、高校生 36 名

講師：共生システム理工学類 ^{かなざわ}金澤 ^{ひとし}等 特任教授

内容：雨や飛行機雲を例に水の性質と分子について学んだ後、色の謎を理解し、ハンカチの染色体験を行います。

2) 『科学者の実験に挑戦！【工作】偽金を見破れ～ガリレオに挑戦！』

【実験】電気と磁石の不思議な関係』

日時：平成 29 年 8 月 26 日（土）（10:00 受付開始）10:30～14:30

場所：福島大学 総合教育研究センター 特別教室

対象：小学 5 年生・小学 6 年生 20 名

講師：総合教育研究センター ^{おかだ}岡田 ^{つとむ}努 教授

内容：科学史のエピソードを画像や動画で解説し、観察・実験・工作を通して、歴史と理科の関わりについて学びます。

2. 取材にあたってのお願い

開催時間内での取材は自由ですが、講師や参加者へ質問等を行う場合は、企画進行上支障のない範囲でご対応ください。

お問い合わせ先

研究振興課（担当：鳴原）

電話：024-548-5298 FAX: 024-548-5209

e-mail: kyoudo@adb.fukushima-u.ac.jp

水

「雨はなぜ降るか？」

の科学：水にぬれるプラスチックが自動車・飛行機の軽量化へ！

「雨はなぜ降るの？」「飛行機雲はどうしてできるの？」。みなさんはそんな疑問を持ったことはありませんか。「ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～KAKENHI」では、「水」にまつわる身近な疑問を通して、目に見えない「分子」の存在を解き明かします。大学の研究室で行われている最先端の研究について、実際に「見て」「聞いて」「触れて」、科学のおもしろさを実感できます。科学がきっと好きになりますよ。ぜひお申込みください。

日時

平成 29 年 7 月 30 日 (日)

10:00 (9:30 受付開始) ～ 16:30

特典①

「未来博士号」授与

特典②

先生特製の染色バッグやTシャツがもらえるかも！

水・分子について考える

飛行機雲やシャボン玉を例に水の性質を理解し、分子について学びます。



驚きの発明



常識を破る「水を吸うプラスチック」の技術が、自動車や飛行機軽量化の実現も！科学の凄さを実感します。

染色実習

色の謎を理解し、染料を使って「自分だけのオリジナルハンカチ」を作ります。



ランチタイム・クッキータイム

ゲストの先生も参加して、「食べ物はいつまであるの？」などユニークなお話を聞くことができます。話題が豊富になりますよ！

場所

福島大学 共生システム理工学類
研究実験棟 4 階 化学実験室

講師

共生システム理工学類
金澤 等 特任教授



参加費

無料 (お弁当・お茶・おやつ付き)

ただし、参加者以外の同伴者 (引率者、保護者等) は、弁当代実費 (800 円程度を予定) をいただきます。

対象

小学 5・6 年生、
中学生、高校生 36 名

申込方法

下記ホームページアドレスから WEB 上で直接登録していた
だくか、FAX またはメールにてお申し込みください。
(お申し込み多数の場合は、抽選とさせていただきます)
スケジュール等の詳細はホームページをご覧ください。

<http://www.jsps.go.jp/hirameki/>
“ひらめき☆ときめきサイエンス” で検索！

申込締切

平成 29 年 7 月 11 日 (火)

申込・
問合せ先

福島大学 研究振興課
TEL: 024-548-5298 FAX: 024-548-5209
E-mail: kyoudo@adb.fukushima-u.ac.jp

※当日の内容は変更になる場合があります。また、取材等により、外部報道機関が入る場合がありますので、予めご了承ください。プログラムの最後に参加者全員での記念撮影を予定しています。

「ひらめき☆ときめきサイエンス」って何？

小・中・高生のみんなに科研費研究の成果の体験を通して科学の楽しさを知ってもらうために、(独)日本学術振興会と福島大学が共同で行う無料のプログラムなんだ。福島県内では数少ない開催だよ。この機会をお見逃しなく！



KAKENHI=科研費って何？

先生の研究をもっと発展させるために、文部科学省とその外郭団体である(独)日本学術振興会が研究内容を審査した上で支給する研究費のことだよ。ノーベル賞をとった人たちも皆この科研費をもとに成果を出しているくらい、研究者にとっては大事なものなんだ。

ー【参加申込用紙】ー

フリガナ 参加者 氏名				参加者 生年月日				参加者 性別	男・女
参加者 住所	〒 -						電話 番号	(FAX: -)	
メール アドレス				学校名	(学年 年)				
保護者 の同意	有・無	家族・学校関係者 見学の有無	有・無	フリガナ 引率者 氏名				引率者 性別	男・女
引率者 住所	〒 -						引率者の 弁当希望	※実費が掛かります(800円程度) 有 (個) ・ 無	

※お申し込みの個人情報は本事業に関する(参加登録・実施案内・保険加入)にのみ使用します。 ※必ず保護者の同意を得て参加してください。

科学者の実験に挑戦!!

開催日時 平成29年8月26日(土)

10:30(受付開始10:00)~14:30

【工作】偽金を見破れ〜ガリレオに挑戦!

ガリレオの最初の研究は「天秤」だった?
彼は金貨の真偽を確かめるために、天秤を使ったとい
います。その方法を実際に体験し、科学と社会の深い
関係を考えます。

【実験】電気と磁石の不思議な関係

1800年代のはじめ、電気と磁石について、様々な実験
的研究が行われました。なぜこの時代だったのか?
ヨーロッパとアメリカの研究の違いは?
実験をとおして考えてみよう!

場 所 福島大学 総合教育研究センター 特別教室

講 師 岡田 努(おかだつとむ)
福島大学・教授

対 象 小学5・6年生 20名

※参加する場合は必ず保護者の同意を得てください。

参加費 無料(お弁当・お茶・おやつ付き)

※参加者以外の同伴者(引率者・保護者等)は、弁当代実費
(800円程度)がかかります。



理科と社会、図工、算数・・・
いろいろな教科をあわせた
科学教育の研究をしています



申込締切 平成29年7月28日(金)

申込方法

①か②のどちらかの方法でお申し込みください。

①WEBより申し込む

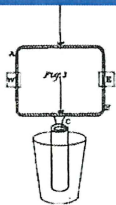
下記URLから登録・お申し込みください。

【ひらめき☆ときめきサイエンスHP】

<https://www.jsps.go.jp/hirameki/>

②FAXまたはメールで申し込む

切り取り線以下の必要事項を、問合せ先のFAX
またはE-mailへお申し込みください。



※1 応募多数の場合は抽選となります。

※2 8月7日(月)までに参加の可否を郵送にてご連絡いたします。

※3 当日は写真撮影があります。撮影した画像は本学のwebサイ
での紹介や学術論文等に使用いたします。

※4 報道機関の取材が入る場合があります。あらかじめご承知おき
ください。

【昨年の実施風景】



問合せ先

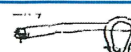
福島大学 研究振興課

TEL: 024-548-5298 FAX: 024-548-5209

E-mail: kyoudo@adb.fukushima-u.ac.jp



『ひらめき☆ときめきサイエンス』とは・・・?



大学の先生たちは、文部科学省と関係団体である(独)日本学術振興会から研究費をもらって様々な
研究をしています。「ひらめき☆ときめきサイエンス」はその研究成果を、小・中・高校生のみなさんに、
体験を通して知ってもらうために、福島大学と(独)日本学術振興会が共催するプログラムです。



～ようこそ大学の研究室へ～

KAKENHI

日本学術振興会

フリガナ 参加者氏名	フリガナ			参加者 生年月日	年 月 日	参加者 性別	男・女
参加者 住所	(〒 -)				電話番号	(FAX:)	
参加者 メール アドレス				学校名 学年	(学年 年)		
保護者の 同意	有・無	引率者の 見学希望	有・無	フリガナ 引率者氏名	フリガナ	引率者 性別	男・女
引率者住所	(〒 -)				引率者の 弁当希望	※実費がかかります(800円程度) 有(個)・無	

※お申し込みの個人情報は、本事業に関すること(参加登録、実施案内、保険加入)にのみ使用します。※必ず保護者の同意を得て参加してください。